

平成26年度 出版部活動報告

出版部では、例年通り「都中英研だより」を夏と秋の2期発行し、年度末に本誌「都中英研会報」を発行した。

これらの機関誌は、都中英研の活動内容を都内各中学校の英語科教員に広く知っていただくとともに、情報交換の場として、英語科教員相互の連携を深め、都の中学校英語教育の一層の充実、発展のために役立たせることを目的としている。そのため、これらの機関誌を都内の全中学校及び教育諸機関等へ配布している。部数については、本来は全ての部員である全都の英語科教員へ配布したいところであるが、残念ながら予算の関係もあり、今では、各校2部ずつの配布とさせていただいている。そこで、別途「都中英研ホームページ」にも掲載し、都外も含めて広く都中英研の活動を紹介するよう努めている。

今年度も、都内の各地区部長・幹事諸氏のご理解とご協力を得て、「都中英研会報」では、全ての地区からの活動報告を掲載することができた。この点については、あらためて感謝の意を表す。

出版部の活動が、やや地味な活動を展開しているため、表舞台には立たないが、この全地区からの活動報告が掲載される会報を手にしたとき、都全体の英語教育を少なからず一助になっているのではないか、という自負を抱きながら、今後も活動を継続していきたいと考えている。

具体的な活動状況は以下の通りである。

・「都中英研だより」第67号(7月11日発行)

都中英研会長挨拶、中英研総会報告、役員紹介、中英研年間事業計画、主な研究会・協議会の案内、中英研コミュニケーションテスト紹介、等を掲載した。

・「都中英研だより」第68号(12月17日発行)

各地区英語研究会の紹介(港区の取組)、地区部長・幹事会報告、今年度上半期に行った中英研各部の研修会報告、ホームページ・フェイスブック紹介、等を掲載した。

・「平成26年度 中英研会報」第73号(3月12日発行)

都中英研の年間活動報告や英語教育活動全般のまとめとして、都中英研会長所感、文科省・都教委英語教育関係所感、英語学芸会報告、都研修センター報告、各地区活動状況、中英研事業報告、各部活動報告、等を掲載し発行した。

部会は年5回開いた。「都中英研だより」と「都中英研会報」の編集企画会議や発送作業を行った。例年、部会では、部員同士で授業実践における疑問や悩みを率直に相談し合い、課題を整理して日頃の授業実践に役立つ指導方法等についての意見交換を積極的に行ってきたが、今年度は、年度末の部会を公開して、授業研究会を開いた。今後も、このような自己研鑽に努めていくつもりである。

(出版部長 池田 武男)